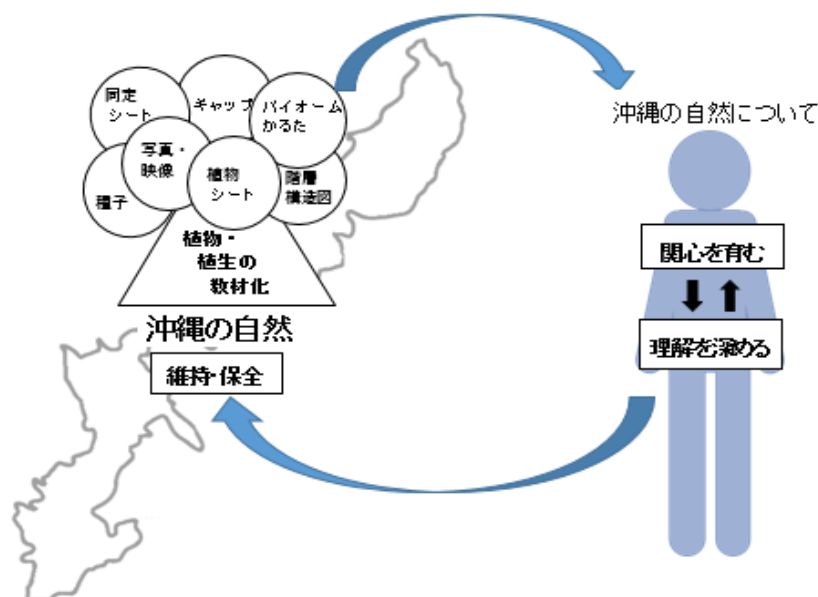


平成29年度	後期長期研修	校種・領域	高校・生物
所属学校	前原高校	氏名	角松美由起
テーマ	沖縄の自然について関心を育み理解を深める指導の工夫		
サブテーマ	—地域の植物の教材化を通して—		
概要	沖縄島北部やんばるが2016年に国立公園に指定され、維持・保全には県民一人ひとりの意識が大切とされている。しかし事前調査によると高校に入り自然と触れ合ったことがあると答えた生徒は15%で、その機会は小学校高学年から次第に減っている。 そこで、沖縄島の植物を地域の素材として教材化することにより、沖縄の自然について関心を育み、理解を深める。それが沖縄の自然の維持・保全に繋がると考え、研究を行った。		
キーワード	沖縄の自然 地域の植物 教材化		

イメージ図



成果

- (1) 自然に目を向け、関心を育むことができた。
人や生き物とのかかわりについて考えるようになった。
- (2) 実感を伴った理解を図ることができた。
沖縄の自然についての理解を深めることができた。
- (3) 環境の変化や問題に気づき、考えることができた。
次の単元「生態系とその保全」への学習意欲にも繋がった。